

キーワード

Y4

製品・技術種類

Z2

省エネ資源

E26

企業分類

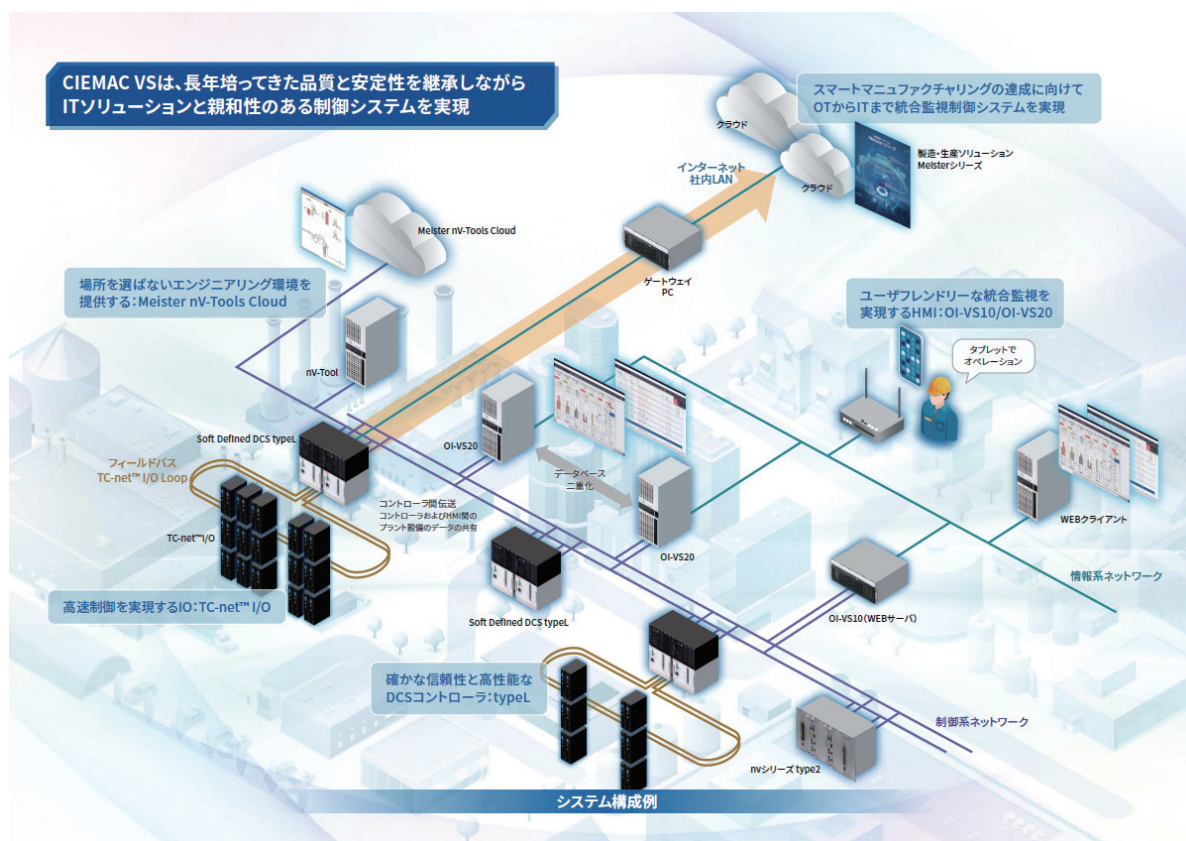
東芝インフラシステムズ

統合制御システム CIEMAC VS

特 徴

- ◆ コンピュータ機能を内蔵したコントローラ
 コントローラ機能とコンピュータ機能を1台に統合し、操業上の重要なデータの蓄積や分析が可能になり、生産性の改善をタイムリーに行うことができます。操業現場で収集したデータをITソリューションに活用するエッジコンピューティングの用途に最適です。
- ◆ リモートエンジニアリング環境を備えたHMI
 HMI(ヒューマンマシンインターフェース)は、Web技術を採用し、事務所や自宅からでもプラントの運転状況を確認することができます。またタブレット端末を使用することで、現場でのプラントオペレーションが可能となり、保守作業の効率化が図れます。
- ◆ クラウド上で開発から運用保守までオンラインで対応可能なエンジニアリングツール
 クラウド上にエンジニアリング環境があるため、これまでの現場でのエンジニアリングだけではなく、場所を選ばずに開発や運用保守が可能です。さらに、これまで当社製産業用コントローラで使われてきたエンジニアリングツール「nV-Tool」の機能を継承しており、既存のアプリケーションをそのまま使用することができます。
- ◆ 制御システムとして不可欠な高信頼性を実現
 制御システムで重要な二重化機能について、コントローラ基幹部は稼働系と待機系それぞれの状態監視の多重化を組込んだことによりシステム全体の信頼性が向上し、システムダウンのリスクが低減します。リモート I/O部はオンラインでのモジュール交換が可能でありメンテナンス中でもシステム稼働を継続できるため、ダウンタイムを最小限に抑えます。
- ◆ 既存資産の再利用
 既存システムの I/Oモジュールやネットワークへの接続、アプリケーションプログラムの流用が可能であり、システムの部分的な更新も可能です。





統合制御システム CIEMAC VSは、HMI (OI-VS10/OI-VS20)、DCSコントローラ (typeL)、高速リモート I/O (TC-net I/O)、そしてエンジニアリングツールから構成されます。適用範囲は、石油化学、製紙プラントなど多種多様な一般産業システムに適用されます。昨今の産業システムにおいて制御の効率化、エンジニアリングの効率化が重要となっており、それを実現するために、CIEMAC VSではコントローラにコンピュータ機能を内蔵することで、リアルタイムにデータを蓄積分析することが可能になり、また、HMI においては Webベースの監視画面、エンジニアリングツールはクラウド上で動作するエンジニアリング環境を提供することにより、場所を選ばない監視、エンジニアリングの環境を提供することで、より効率的なシステム運用を可能とします。

省工ネ効果 & 特記事項

- ◆ 従来品製品と比較し、消費エネルギーが変わらずタグ容量が従来製品の2倍となるため、システム上にあるコントローラが集約され消費エネルギー削減が可能になります。
- ◆ エンジニアリングツールはクラウド上での動作、HMIはWebベースでの動作が可能のため、場所や時間を選ばない環境により効率的なエンジニアリング、システム監視を行うことができます。
- ◆ コンピュータ機能を内蔵したDCSコントローラにおいては、従来のシステム構成（コントローラ+産業用コンピュータ）から、コントローラ1台で実現可能となるため、現場のシステムの最適化（消費エネルギーの半減）を実現します。また、実装スペースも2/3に削減されます。

導入実績または予定

国内	一般産業システムに導入予定
海外	一般産業システムに導入予定

コンタクト先 東芝インフラシステムズ株式会社
 スマートマニュファクチャリング事業部 計測営業部
 電話番号：044-576-6751
 URL：<https://www.global.toshiba/jp/products-solutions/smart-manufacturing/controller/product/ciemac-vs.html>